



南会津町立館岩中学校

館中たより

【教育目標】

自立

第41号 令和4年2月25日 発行 文責 芳賀 稔

☆卒業式に向けて・・・☆

3月11日（金）の令和3年度卒業証書授与式に向けて、コロナ禍ではありますができる範囲で準備を進めています。

音楽の授業での式歌の練習もその一つですが、密を避けるために音楽室ではなく広い多目的ホールで1、3年生は合同で、2年生は学年単独で練習を行っています。卒業式では国歌、校歌、「旅立ちの日に」を歌いますが、少ない人数ながら感謝の気持ちがかもった式歌になるよう、「チームたていわ」全員で一生懸命練習に取り組んでいます。下の写真は練習の様子です。



☆学年末保護者会お世話になりました！☆

2月24日（木）に学年末保護者会を行いました。当初の予定では、授業参観、全体会も予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため学年懇談会のみにさせていただきました。当日はお忙しいところ本校に来校いただきありがとうございました。



☆最近気になるニュースは？（3）☆

「最近気になるニュースは？」の3回目です。今回も、先日終わりました北京での冬季オリンピックからニュースを取り上げたいと思います。

今回はカーリングです。女子日本代表の「ロコ・ソラーレ」は前回の銅メダルに続き見事銀メダルを獲得しました。決勝では惜しくもイギリスに敗れてしまいましたが、その奮闘ぶりは多くの人を感動させたことと思います。そんな「ロコ・ソラーレ」ですが、皆さんは、吉田夕梨花選手、鈴木夕湖選手、吉田知那美選手、藤沢五月選手以外のもう一人の選手のことを知っていますか？リザーブの石崎琴美選手です。試合に出場することはありませんでしたが、実は「ナイトブラクティス」で重要な役割を果たしていました。「ナイトブラクティス」とは試合前夜、会場で石を投げて氷との相性をチェックできる10分間のことです。限られた時間の中で石や氷のクセを把握し、試合の戦略に生かす重要な10分間だそうです。石崎選手は次のように述べています。「ナイトブラクティスで石のチェックをすることが私の役目。自分なりにどういうふうにしたら一番いいパフォーマンスができるだろうかとその10分間で考えてきた。」選手が休んでいる間に黙々と「ナイトブラクティス」を行う石崎選手、表向きには目立ちませんが、間違いなくチームに欠かせない存在だったと思います。そして石崎選手を含めた「ロコ・ソラーレ」が本当の意味で「チーム」だったからこそ銀メダルを獲得できたのではないかと思います。ちなみに今回の銀メダル獲得で石崎選手は、スキージャンプの葛西紀明選手の記録を破り、日本における冬季オリンピック最年長メダリストになりました。



